

献腎移植ドナーさんおよびレシピエントさんへお知らせ

当院では、以下の臨床研究を実施しています。この研究では、日本臓器移植ネットワークから匿名化された情報を提供いただき、そのデータをもとに下記の課題について検討いたします。この研究のために、新たに診察や検査などを行うことはありません。この研究で患者さんに不利益が生じることは一切ありません。

急性腎障害を発症した献腎ドナーの適応基準に関する検討

1. 対象となる患者さん

2001年1月～2022年12月の間に各施設で献腎移植ドナーとして腎提供されたドナーさんおよび対応する提供を受けられたレシピエントさん

2. 研究責任者

奈良県立医科大学附属病院 泌尿器科 堀 俊太

3. 研究の目的と意義

この研究は、日本臓器移植ネットワークから提供いただいた匿名化されたデータベースを解析し、対象患者さんの生命予後や腎機能予後を明らかにすることを目的としています。この研究の成果は、献腎移植ドナーソースの拡大から腎移植レシピエントさんの免疫抑制剤の選択、術式の標準化、術後合併症管理、リスクに応じた個別化フォローアップなど、より客観的で安全な献腎移植レシピエントさんの治療戦略を構築することが期待されます。

4. 研究の方法

5. に示す情報を日本臓器移植ネットワークから匿名化されたデータとして提供いただき、生命予後や移植腎機能予後等に関連するリスク因子を算出します。

5. 使用する試料・情報

生体試料：該当なし

診療情報は以下の通り

ドナーさん；原疾患、脳血管疾患による死亡か否か、年齢、性別、身長、体重、入院時クレアチニン値、提供時クレアチニン値、脳死下提供か心停止下提供か、カニューレシオンの有無等

レシピエントさん；原疾患、年齢、性別、BMI、透析歴、腎移植歴、HLA ミスマッチ数、既往歴、阻血時間、免疫抑制剤、DGFの有無、周術期合併症、入院期間、拒絶反応の有無、

患者生存、移植腎生着、全観察期間、移植腎喪失までの期間等

6. 試料・情報の管理責任者

奈良県立医科大学 学長

7. 研究の実施体制

この研究は、本学単施設の研究となりますが、日本臓器移植ネットワークからのデータ提供を受けて実施します。

8. 外部機関への情報等の提供

本研究では本学からの情報提供はありません。

9. 研究期間

研究機関長の実施許可日～2028年12月31日

10. 個人情報の取り扱い

本研究では匿名化されたデータを提供いただき実施しますので、個人情報は知り得ず、また、研究成果を学会や学術誌等で公表する際も個人を特定ことはできません。

11. お問い合わせ先

奈良県立医科大学附属病院 泌尿器科 堀 俊太

住所：奈良県橿原市四条町 840 番地

電話：0744-22-3051

e-mail：urology@naramed-u.ac.jp